

平成十六年十一月一日

山陰第一の二十万都市新「鳥取市」誕生へ

～東部九市町村が合併協定書に調印～

鳥取市、国府町、福部村、河原町、用瀬町、佐治村、気高町、鹿野町および青谷町の鳥取県東部九市町村は、夢のある二十万都市づくりをめざし、合併協議を進めてきました。

また、平井鳥取県副知事から「これからはつくり上げる方へ、確かな力を生み出す方へエネルギーを注いでいただきたい」と祝辞を受けました。



七月十二日、合併協議会を開催し、合併協定案の協議・確認を行いました。引き続き調印式を開催し、九市町村長が合併協定書に調印を行うとともに、立会人の九市町村議会議長と合併協議会共通学識委員が署名を行いました。続いて、合併協議会会長の竹内鳥取市長が、「本日の調印式を新たなスタートとして、九市町村が一体となり、心をひとつにして、活力のある新しい鳥取市の実現に向けて、努力してまいります」とあいさつしました。



合併関連議案の議決

合併協定調印の後、七月十二日から十五日に九市町村で臨時議会を開催し、合併関連議案の採決を行いました。

七月十三日に開催された鳥取市議会では全会一致で可決されるとともに、他の八町村議会でも可決されました。

鳥取県に合併申請書を提出

合併関連議案がすべての市町村議会でも可決されたのを受け、七月十五日午後、鳥取県知事に対し合併申請書を提出しました。

